

朝堂院公園案内所来園 2 万人達成 & 古代衣装お披露目

平成 22 年 6 月に開所した朝堂院公園案内所では、平成 25 年 11 月 7 日、来園者が 2 万人に到達し、達成イベントとともに、新調した古代衣装のお披露目を行いました。古代衣装は女官（女性用）と雑色（男性用）があり、各種イベントで活用するほか、案内所で体験試着が可能です。

朝堂院公園案内所（阪急西向日駅西口より北へ 50m） 年中無休（年末年始、お盆を除く） 開所時間：10 時～ 17 時



2 万人目の来園者に認定書を手渡す久嶋市長（右）

古代衣装（右：女官、左：雑色）



第 3 向陽小 4 年生に説明をする案内員

雨の中での記念撮影

平成 25 年度 まいぶんサロン

第 3 回 「重圏文軒瓦の謎を探る」

日 時：平成 25 年 12 月 15 日（日） 午後 2 時～ 4 時
 会 場：富永屋（阪急西向日駅より徒歩約 10 分）
 募 集：20 名 参加費：1 人 300 円

第 4 回 「前方後方墳の謎を探る」

日 時：平成 26 年 2 月 16 日（日） 午後 2 時～ 4 時
 会 場：中小路家住宅（阪急西向日駅より徒歩約 8 分）
 募 集：20 名 参加費：1 人 300 円

申し込み・問い合わせ先 （公財）向日市埋蔵文化財センター（075-931-3841）までお電話で

編集・発行

公益財団法人向日市埋蔵文化財センター
 住所 〒617-0004 京都府向日市鶏冠井町上古 23
 TEL：075-931-3841 FAX：075-931-4004
<http://www.mukoumaibun.or.jp>
 平成 25 年（2013）年 12 月 日

まいぶんfan

向日市の埋蔵文化財の最新情報を提供します。

Archaeological Information of Muko-city, Kyoto-pref, Japan



長岡宮の実像



公益財団法人向日市埋蔵文化財センター
 設立 25 周年 記念展示

桓武天皇 の 王宮

| 開催日 | 冬のイベント |
|-----------|--|
| 12月8日（日） | センター設立25周年記念展示『桓武天皇の王宮』 第3回講演会「都城の瓦生産と展開」上原真人氏（京都大学文学研究科教授） |
| 12月15日（日） | 第3回 まいぶんサロン「重圏文軒瓦の謎を探る」 |
| 12月15日（日） | センター設立25周年記念展示最終日 |
| 2月9日（日） | スタンプラリー「史跡めぐり 大発見向日市」 |
| 2月16日（日） | 第4回 まいぶんサロン「前方後方墳の謎を探る」 |
| 3月2日（日） | スライドでみるおとくへの発掘（大山崎ふるさとセンター3階ホール） |

桓武天皇の王宮

長岡宮の実像

平成 25 年

11月1日 金 ~

12月15日 日

会場／向日市文化資料館
主催／公益財団法人向日市埋蔵文化財センター
後援／向日市教育委員会 京都大学考古学研究室

センター設立 25 周年を記念して、これまでの長岡宮跡の発掘調査成果を総括し、その全容がわかる展示を企画しご観いただくことになりました。この展示を通じて、長岡宮跡がわが国の歴史を考える上で欠かせない重要な遺跡として、多くの人々に関心を深めていただく機会にできればと考えます。



I 王宮へのいざない

桓武天皇の王宮、長岡宮の概要、立地と環境などをパネルで紹介するとともに、長岡宮を象徴する遺物として、長岡宮式鬼瓦、大極殿・大極殿後殿の軒瓦を展示しています。



II 桓武天皇とその時代

桓武天皇の肖像画や略年譜、系図、長岡京の年表などをパネル展示し、長岡京の時代を解説しています。



III 王宮成立以前

長岡宮が造営される以前、この地にあった古墳時代、奈良時代の遺跡について、その概要と出土遺物を展示しています。



IV 王宮の構造と特質

大極殿、朝堂院、内裏など長岡宮中枢部の諸施設の発掘成果を、歴史書に記される象徴的な記事に沿って、パネルと京都大学が行った初期調査で出土した遺物を中心に解説しています。



- ・延暦三年十一月 長岡京に遷る ~長岡宮の構造~
- ・延暦四年正月 大極殿で朝賀 ~大極殿・後殿~



- ・延暦五年七月 太政官院が完成 ~朝堂院~
- ・延暦六年三月 内裏で饗宴 ~西宮（第一次内裏）~



- ・延暦八年二月 西宮から東宮へ遷御 ~東宮（第二次内裏）~
- ・延暦十一年六月 皇太子久しく病む ~春宮坊~



・延暦十三年十月 新京へ遷御 ~廃都~

V 王宮廃絶後

廃都直後の長岡宮について、パネルによる解説と、平安宮と同じ瓦範を用いて製作された軒瓦など特徴的な遺物を展示しています。



VI 王宮の三次元復原

長岡宮に移建された後期難波宮大極殿の復原CG（大阪歴史博物館提供）と、今回新たに製作した長岡宮大極殿・朝堂院復原CG（河角龍典氏監修・今村聡氏製作）をパネルで展示しています。



VII 王宮の全容解明に向けて

平成 26 年度は長岡宮第 1 回目の調査から 60 年目の節目の年となります。長岡京の歴史的意義を明らかにするため、これからの調査研究課題をまとめました。